



※子どもさんの体調が悪いときは、延期しましょう。  
 ※母子健康手帳を忘れずに。  
 ※案内時に同封した問診票を記入してお持ちください。

**4カ月児健診**  
 3月8日(木) 市民会館  
 受付 13時15分～13時30分  
 対象 平成29年10月生まれ

**10カ月児健診**  
 3月8日(木) 市民会館  
 受付 13時30分～13時45分  
 対象 平成29年5月生まれ

**3歳6カ月児健診**  
 3月15日(木) 市民会館  
 受付 13時15分～13時30分  
 対象 平成26年8月・9月生まれ

母子保健事業



MRワクチン予防接種について

麻しんは感染力が非常に強く、麻しん患者の1,000人に1人の割合で脳炎を発症します。しかしワクチンを接種することによって95%以上の方が麻しんウイルスに対する免疫を獲得することができますと言われています。また、最近では麻しんが流行しています。

第2期対象の方は、平成30年3月31日までに接種してください。第2期対象者接種率は約77%です(平成30年1月末時点)。

《対象》

第1期：1歳以上2歳未満

第2期：平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ

※対象期間を過ぎて接種する場合、**1万円前後の自己負担**が必要となります。接種忘れのないようご注意ください。

※母子健康手帳で接種回数を確認して予防接種をしましょう。接種回数、接種方法等が分からない場合は健康推進課までお問い合わせください。

国民健康保険に加入されている方へ  
 特定健診(健康診査)受診調査票を郵送します

3月の中旬に、国民健康保険加入者で19歳から74歳の方全員に、「特定健診(健康診査)に関する受診調査票」を送付します。受診調査に必要な事項を記入の上、4月6日(金)までに同封の返信用封筒にて返信してください。回収率100%を目指していますので、ご協力お願いいたします。

平成30年度から、大分県内の津久見市外の個別医療機関での受診が可能になります。詳しくは受診調査票に同封している文書をご確認ください。

年に1度の健診を受けてご自身の健康を守りましょう！



高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種について

平成29年度高齢者肺炎球菌ワクチンの対象者については、3月末をもって助成対象期間が終了します。まだお済みでない方は接種歴を確認のうえ、早めの接種をお勧めします。

【平成29年度対象者】

以下の2つに該当する方

●今までにこのワクチンを接種したことがない方

●平成29年度中(H29.4.2～H30.4.1)に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる方

※60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方も対象です(身体障害者手帳1級相当)。

【自己負担額】

3,500円(生活保護受給者は無料)

【注意事項】

誕生日を迎える前でも、期間中であれば接種できます。

子ども医療費助成(新小学1年生)の  
 申請はお済みですか？

現在お持ちの『未就学児用受給資格者証』は、平成30年3月31日までの期限となっているため、4月1日受診分から『小・中学生用の受給資格者証』が必要となります。

**まだ手続きがお済みでない方は、切替えの申請**を受け付けていますので、下記の必要なものをお持ちいただき手続きしてください。

【必要なもの】

①保護者のマイナンバーカード

※通知書の場合は、申請者本人確認のため、運転免許証等(顔写真付き)が必要です

②朱肉使用の印鑑

③対象園児の保険証

※申請のあった方には、「受給資格者証」を順次郵送いたします。

3月1日～8日は「女性の健康週間」

女性が生涯を通じて健康で明るく、心身ともに充実した日々を過ごすことを支援するため、厚生労働省は「女性の健康週間」を定めています。この機会に自分の健康を見直しましょう。

●申込・問合せ先 / 健康推進課 ☎82-9523